

# 仙台自立の家

後援会会報 第56号

令和8年6月1日 発行

発行責任者：仙台自立の家 後援会長  
馬場 護

〒989-3206 仙台市青葉区吉成台二丁目12-24

TEL:022(303)0260 FAX:022(719)4055

E-mail:sjiritu@msd.biglobe.ne.jp

<http://www5e.biglobe.ne.jp/sjiritu/>

感謝祭



忘年会



販売活動



働く喜び

～自分らしく働く～

手工芸



仙台自立の家の  
日々

水耕野菜



焼き菓子



# 障害者福祉の最大の目的は 「障害者の自立支援」 ～特に懸念される4つの問題点～

## ○障害者に対する差別や偏見

障害者に対する理解や配慮は、いまだ十分とは言えません。実際には障害者への知識不足から社会参加や自立が阻まれているのが現状です。

## ○バリアフリー「住」環境の整備が追い付いていない

障害者の地域移行を進めていくためには一人ひとりの障害特性に配慮された住まいが確保されなければなりません。その選択肢として福祉ホームや共同生活援助というものがあります。福祉ホームは医療サポート・日常生活上の軽微なサポートなどを受けながら自立した生活や社会参加を目指す所です。共同生活援助はグループホームのことで、日常生活上のサポートのほか、介護、夜間支援も受けられます。その分費用も高くなる傾向にあります。

## ○障害者の経済的な自立の難しさ

経済的な自立が難しいのも、障害者福祉の大きな問題点と言えます。B型事業所の工賃はまだ低い状況です。宮城県が今年3月に発表した2024年度のB型事業所の平均工賃は24,115円で仙台自立の家は12,399円でした。いずれにしても利用者が住民税を支払えるほどの経済状況になるには程遠く、したがって住環境の選択肢も多くないのが現状です。

## ○障害者に対する支援体制が不十分

かつて国は「入所から通所へ」と方針転換を図りました。それは良いことではあるのですが、家族の支援なしには暮らしていけない状況はかわらず、「親なき後」の課題は依然として残ります。共同生活援助の役割は、今後重要になってきます。

### ◀ 福祉ホームとグループホーム（共同生活援助）の比較 ▶

区 分	福祉ホーム	グループホーム（共同生活援助）
利用対象者	児童、高齢者、障害者（軽度）	障害者、高齢者（認知症患者含む）
生活環境	施設型（定員規模5人以上）	家庭的、少人数の共同生活
支援内容	生活支援、医療、相談サービス	自立生活支援、日常生活援助（介護含む）
利用期間	長期～短期までさまざま	長期利用が基本
費用	家賃、食費等実費 障害福祉サービス利用料※	家賃、食費等実費 障害福祉サービス利用料※
補助	仙台市では福祉ホームに特化した補助はない	特定障害者特別給付費 (家賃補助に限る・限度額1万円)

※ 障害者福祉サービス利用料には収入に応じた軽減措置があります。

# 地域で自立生活を送るために

－仙台自立の家の利用者の場合－




## 福祉ホーム

◎Aさん  
108,500円  
(内訳) 家賃50,000円、食費37,500円、光熱費15,000円、日用品5,000円  
※冬季暖房費(11月～4月の6か月間)は月額6,000円

### ○利用者のコメント

- ・親が亡くなって1人で自宅にいられないのでショートステイをしながら今の福祉ホームに入りました。友達もたくさんできたので楽しく暮らしています。
- ・今まで1人暮らしをしていたのですが、病気になり障害者になってしまい福祉ホームに入ることになりました。今まで1人暮らしをしていたのでここを出て1人暮らしをしたいです。



## グループホーム (共同生活援助)

◎Bさん(一軒家タイプ)  
69,000円(家賃補助10,000円引いた金額)  
(内訳) 家賃34,000円、食費25,000円、光熱費10,000円、日用品3,000円  
※冬季暖房費(11月～4月の6か月間)は月額17,000円

◎Cさん(入所施設タイプ)  
80,500円(家賃補助10,000円引いた金額)  
(内訳) 家賃40,000円、食費25,500円、光熱費18,000円、日用品7,000円

◎Eさん  
76,720円  
(内訳) 家賃31,000円、食費21,720円、光熱費14,000円、日用品10,000円  
※特定障害者特別給付費として家賃補助が限度額10,000円あり

### ○利用者のコメント

- ・親が亡くなって、選ぶ時間もなくグループホームに入りました。生活にも慣れてきました。



## 1人暮らし

◎Fさん  
81,000円  
(内訳) 家賃15,000円、光熱費65,000円、日用品1,000円

### ○利用者のコメント

- ・障害者になる前は1人暮らしをしていました。病気になって退院する時に医師から「一人暮らしは無理。」と言われたが、グループホーム等の所には入りたくないので生活保護をもらい市営住宅で暮らしています。ヘルパーさんやケアマネさんが生活を助けてくれます。

※障害年金で足りない方は生活保護費を申請することで1人暮らしを維持

◆◇よろしくおねがいします◆◇

本年4/1に入職させて頂きました前田直人です。開始式から日々があっという間に過ぎる中で、利用者の皆さまを支える仕事にやりがいを感じております。前職では電機メーカーで製品の環境マネジメントに携わり、部品リサイクル作業を障がい者施設へ委託していたことがあり、懸命に作業される利用者の方々およびそれを支える職員の姿に触れ、この仕事に魅力を感じておりました。利用者の皆さまに寄り添うことを第一に、日々努めてまいります。どうぞよろしくお願いたします。



はあとふるギフトコレクションズ 御礼とご案内



おかげ様をもちまして、「はあとふるギフトコレクションズ 2025 冬」は 61 件 130,335 円の売上となりました。皆さまのご芳情に厚く御礼申し上げます。

今般、「ギフトコレクションズ 2026 夏」といたしましてご案内申し上げます。どうぞみなさま、ご覧下さいませ。

令和8年度仙台自立の家後援会総会のご案内

下記により令和8年度仙台自立の家後援会総会を開催致します。ご多用中とは存じますが、出席下さるようお願いいたします。  
・日時：令和8年6月13日(土)11時～12時  
・会場：仙台自立の家、TEL022-303-0260  
\*送迎：地下鉄旭ヶ丘駅より(10時30分発)

ご希望の方は仙台自立の家までご連絡ください。

\*バス：地下鉄泉中央駅①番乗り場 仙台市営バス南吉成行き9時40分に乗車、「国見ヶ丘1丁目北」下車、徒歩5分です。

会費納入のお願い

後援会員の皆様には、会費納入にご協力頂き、誠に有難うございます。会費は利用者への昼食提供と期末工賃補助、会報の発行などに使わせて頂いております。

令和8年度会費振込用の振込取扱票を同封いたします。会費は3,000円以上任意となっておりますのでご協力よろしくお願申し上げます。

編集後記

安定した利用者数の確保と既存利用者の定着は、事業所運営の生命線と言えます。しかし、ここ数年、仙台自立の家では利用者数が定員を下回り、施設運営が厳しい状況にあります。

この課題を解決していくためには、地域社会や関連機関、学校などのネットワークを強化することで新たな利用者を確保するチャンスが広がるのではないのでしょうか。

また、そのためには、施設職員や関係者が自立の家のPRに努めることが大切です。

さらに、自立の家の活動を紹介したり、イベントや施設見学会、施設利用体験会を開催することが、自立の家の存在をアピールすることにもつながります。

後援会会員の皆様におかれましても、施設の現状を一層ご理解賜りますようお願い申し上げます。施設利用を希望していらっしゃる方がお近くにおられれば、本会報の写真などをご利用いただき、施設の紹介、障害があっても自立生活に向けて事業所で働く意義などをお話していただければ幸いです。